

広島市植物公園 見どころ案内

2023年7月1日
通巻第627号



展示会のご案内

◇展示資料館 (6/15～7/15)
私の好きな花たちの写真展

◇展示温室 (6/29～7/15)
ビカクシダとカラフルリーフ展

キレンゲショウマ (アジサイ科)

日本では本州、四国、九州に分布しており、**広島県では県北西部の山の中でまれに見ることが出来る珍しい植物**です。釣り鐘型の黄色い花を咲かせています。キンポウゲ科のレンゲショウマとは異なりアジサイ科に分類されます。

ウズアジサイ (アジサイ科)

装飾花がスプーン状にへこむ面白いアジサイです。

普段見慣れたアジサイとは違う花姿にご注目ください。

オオバギボウシ

(キジカクシ科)

中国地方の様々な場所で自生しています。**白い花と大きく美しい葉がチャームポイント**です。若芽をウルイと呼び、東北地方で山菜として食べます。

カライトソウ

(バラ科)

雄しべを唐糸(絹)に見立てた事から和名がつけました。ゴマシジミの幼虫の食草にもなります。

ランタナ

(クマツツラ科)

熱帯アメリカ原産。**花色が黄色から橙、赤に変わる**ことから、別名は七変化と呼ばれます。

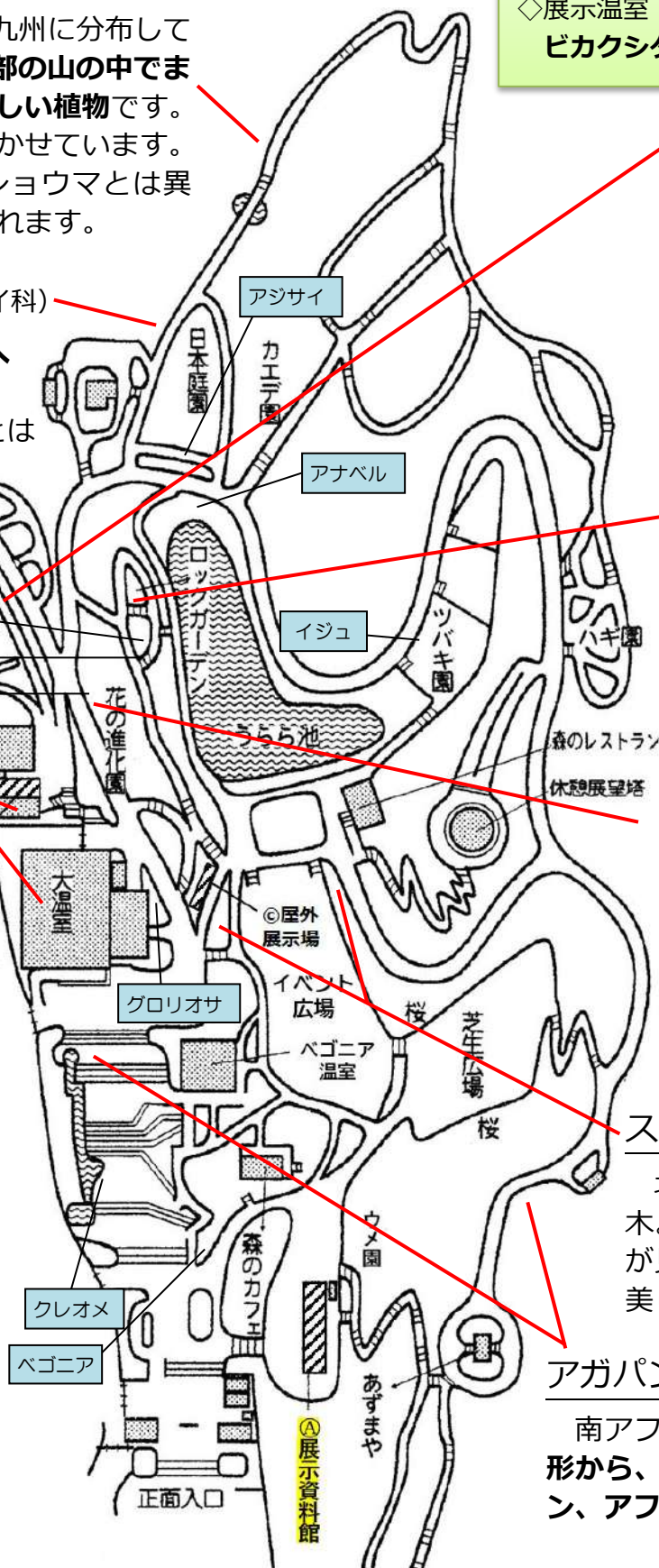
スズランノキ (ツツジ科)

北アメリカ原産の落葉高木。**スズランに似た白い花**が見ごろです。秋の紅葉も美しく、**三大紅葉樹の一つ**。

アガパンサス (ヒガンバナ科)

南アフリカ原産の多年草。**花の形から、別名はムラサキクンシラン、アフリカンリリー**。

★大温室で見頃の花 アンズリウム、スパティフィラム、ラッセリア、タコノキ・ビヨウタコノキ(実)、ハマユウの仲間、ナンヨウザクラ、モンパノキ、オウコチョウ、ブーゲンビレア、デビルフラワー、カエンボク、洋ラン各種、アリストロキア、ギガンティア、トーチジンジャー、カカオ、ソーセージノキ(実)、[パニラ、ペニノキ、ユーゲニア、メガカルバ、コーヒーノキ、ジャボチカバ、バナナ各種、チューインガムノキ、オオミノトケイソウ、パパイヤ、ココヤシ、パキラ(以上は実)]、レンブ、ベニバナトケイソウ、マツリカ、ジャスティキア、スピゲラ、チャボイラン、ライノノキ、アリストロキア、トリカウダタ、パボニア、グレヒリー、アリアケカズラ



❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半～3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 7/2, 7/25 午前11時～は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖